

## ホワイトイルミネーション

開設以来、アウルの冬の風物詩となっている行事に、ホワイトイルミネーションがあります。大通公園でさっぽろホワイトイルミネーションが始まるころ、アウルにもブルーのLEDが取り付けられ、雪で真っ

白になった中庭を幻想的に演出します。

デザインと飾り付けは担当職員自らが手がけています。窓の上部にいくつものアーチを描く今季のデザインは、男性職員の発案。入居者様や地域の方々の目を楽しませているアウルのホワイトイルミネーションは、2月末日までの開催です。



# ふくろうの家 その25 2013年1月 だより

●発行/株式会社私の青い空  
●編集/アウルコート真駒内広報室 〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3 ☎011-588-1122

### スタッフ リレーエッセー

## 皆様、初めまして

11月からアウルコート真駒内で一緒させていただいている少し老けた新入り、ケアマネジャーの佐々木と申します。



介護支援科長 佐々木清一

私は介護保険制度が始まった平成12年からずっと在宅生活を支えるケアマネジャーとして務めてきました。この度、ご縁があって皆様を支援するケアプランを作成することになりました。まだ不慣れな点が多く、戸惑うところもありますが、何とかお役に立てればと思っています。

さて、世界中で読まれているある本の中に「命を愛し幸せな日々を過ごしたければ、舌を押さえて悪を言わず、唇を押さえて偽りを語らず…」という一節があります。大変難しいことなのですが、どんな困難にあっても正直に隠し立てのない生活を送ることができれば、本当に素晴らしい人生なのだろうと思います。そうありたいと願いつつ残念ながらそんな生活とはほど遠い私なのですが、皆様どうかよろしくお願いたします。

### いやし課 リリこの 成長記録



▲大きくなりました

▲いやし課のお仕事。遊ぶのも業務のうち

### ことばのトピラ

## 明るく、楽しく、前向きに

新しい年を迎え、アウルコート真駒内では「明るく、楽しく、前向きに」を新年度の目標に設定しました。職員一同、常に念頭に目標を掲げて、旅するように暮らす豊かな生活の支援に取り組みます。

## 新年に向けて

代表取締役 武田 治信

2012年も終わり2013年が明けましたが、昨年いろいろなできごとがありました。日本で一番高い建物となった東京スカイツリーの竣工に始まり、5月には金環食で老眼を気にしながら空を見上げ、7月から8月にかけてはロンドンオリンピックで寝不足に。10月には山中伸弥医学博士がノーベル生理学医学賞を受賞するという快挙に心が躍りました。プロ野球はパリーグ日本ハムが優勝し、道民はこぞってお祝いソパレードで最高潮に盛り上がりました。日本シリーズは来年に期待しましょう。野球ではドラフトで、メジャーリーグを目指している大谷翔平少年を日ハムが指名するというニュースも目をひきました。11月にはアメリカ大統領選挙が行われ、オバマ大統領が再選、日本との関係は如何に。

そして今、二十四節季では小寒、大寒にあたる最も寒い季節です。私の子供のころは、今のように石油ストーブや電気暖房機もなく、ルンペンストーブといわれるもので石炭を焚いていました。冬は寒いのが当たり前。そんな中での消費電力は節電の今とは比べものにならない量だったでしょう。節電で明け、節電に暮れた一年でした。

今年はどうなるのでしょうか。3月には野球のWBCで日本の三連覇なるか。7月参議院選挙、8月衆議院任期満了となるはずでしたが、師走の総選挙となりました。政治はどうなるのでしょうか。皆が暮らしやすい良い世の中になりますように。

我がアウルコート真駒内の今年の合言葉は「明るく、楽しく、前向きに」です。今年もよろしくお願いたします。



●介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)

## アウルコート真駒内

〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3  
TEL.011-588-1122 FAX.011-588-1133  
入居相談受付中 ☎0120-916-768



- 地下鉄南北線「真駒内」駅下車
- じょうてつバス「真駒内駅前」停で真駒内線に乗り(約5分)「南町4丁目」下車(徒歩約4分)

アウルコート真駒内 検索 <http://www.owlcourt.jp>

●10/4(木)  
感染症の勉強会

ノロウイルスの予防と感染後の対応を、職員6名と入居者様7名と一緒に研修。吐瀉物の塩素殺菌を想定した実技も行い、冬の食中毒予防に役立つ知識を学びました。



●11/20(火)  
恒例のコンサート

横田朱乎さんとザ・モダン・バロック!!の皆さんが今秋もレストランコンサートに登場。アウル公演は6回目で、最後に歌う「アウルコートの唄」も定番化しました。



●11/21(水)  
協会で事例研究発表

全国有料老人ホーム協会北海道連絡協議会が主催する事例研究会で、アウル職員2名が事例を発表。日ごろ入居者様から学んでいることをまとめる好機となりました。



真剣勝負は大接戦、初の紅白引き分けに  
みんなで燃えた大運動会



▲元気いっぱい選手宣誓



▲なりきりマリリン・モンロー



▲迫力のパン食い競争

の職員2人が相撲で勝負。本物の力士を思わせる迫真の一番に、紅白両組から熱い声援が送られました。

最終結果は、競り合いの末なんと同点に。引き分けでの幕引きとなり、対戦成績は1勝1敗1分けとなりました。MVPは鼻の穴を黒く描いて北島三郎のものまねをした入居者様が獲得。終了後は、熱気の残るレストランでいなり寿司や太巻き、運動会特製弁当をほおぼり、熱戦の余韻に浸りました。



▲紅白の応援に職員が相撲対決



▲玉入れはカゴを運んで入れやすく



▲運動会メニューの昼食に舌鼓



▲誰の衣装ものまね? りりこを連れた西郷さん(左)と二宮金次郎を熱演中

参加率の高い  
人気の行事

3回目となるアウルの大運動会が、昨年10月20日(土)に開催されました。競い合いを楽しみ、運動あり笑いありのパラエティ豊かな競技に熱くなれる運動会は、入居者様の参加率が最も高い人気行事のひとつです。

切り子細工のトロフィー返還と選手宣誓、ラジオ体操のあとに、いよいよ競技開始。毎回お馴染みのパン食い競争や玉入れでは年ごとに小さな改良を加えています。今回はパンを取りやすい付け方にしたり、玉入れのカゴを背負うなどして、より楽しんでもらえる工夫をしました。



▲白組のボール送り

気合いの対戦に  
熱気むんむん

入居者様は皆さん「負けたくない」という強い気持ちで競技に臨まれ、審判にもシビアです。運営の職員は、すべての競技の前にルール説明をしっかり行い、公平さを期しました。

最も盛り上がったのは、昨年と同じく借り物競走でした。入居者様と職員のペアが札に書かれた人物の衣装ものまねをして、皆さんに当ててもらえばゴールというのが今回のルール。西郷隆盛やチャップリンなどのお題を、入居者様は率先して演じ、会場を沸かせました。また、今回は応援合戦として力自慢



▲紅組も負けません!